



華となれ

宮城県仙台二華中学校

令和8年度学校だより 第3号

【発行日】 令和8年6月5日

【連絡先】 022-296-8104

【文責】 副校長 伊藤 進

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

I S (インターナショナルスター) ～Westwood Secondary School との交流～

5月21日(木)、シンガポールのウェストウッド・セカンダリー・スクール(以下WSS)の生徒17名と教員3名が本校を訪れました。これは、本校の特色ある教育活動であるインターナショナルスタディーの一環として、例年実施している交流活動です。今年3月にシンガポールを訪問した生徒にとっては、久しぶりに会う友達であり、再会の感激もひとしおでした。WSSの生徒たちは、3年生全員で準備した箏曲演奏やミニ縁日、昔話をモチーフにした劇(台詞は英語)といった日本文化を紹介・体験するプログラムにとっても興味を持ち、楽しそうに取り組んでいました。

次世代を担う生徒同士が、英語で話し、笑い合う様子を見て、大変頼もしく感じました。今回の様々な活動によって更に強くなったWSSとの絆を大切に、今後も交流を進めてまいります。



令和8年度生徒総会 ～ 活発な議論が展開されました ～

5月27日（水）の6・7校時、生徒総会が行われました。この日に向けて、生徒会総務の生徒や各部長・各委員長は資料作成や発表の準備を重ね、総会では堂々とした姿を披露しました。

16期は、生徒一人一人の個性を生かし、失敗を恐れずに新たなことにチャレンジできる発想力・行動力の豊かな生徒会を目指しています。総会時の質疑応答においても、よりよい生徒会活動を目指した活発かつ建設的な議論が展開され、今後の活躍が大いに期待されます。

第16期スローガン 「16types, let's find your color with us」

16という数字は、『16期生徒会』と『16タイプ診断』がかけであり、『一人一人が違ったカラーを持つ二華中生の豊かな個性を生かしていこう』という意味が込められています。



2年生 北上川フィールドワーク

2年生は、5月20日（水）に石巻市の北上川へフィールドワークに行ってきました。これまで2回の講演会で事前学習に取り組み、今回はいよいよ実践となりました。干潟の生物を観察し、実際にヨシを刈って移植する作業は、泥にまみれながらも実に貴重な体験となりました。

北上川河口付近一帯に広がっていたヨシ原は、人々の生活だけでなく、野鳥やヤマトシジミ等の豊かな生態系を支えていました。しかし、約180 ha あったヨシ原は、東日本大震災による地盤沈下によって一時約半分に減少してしまったそうです。密生地から刈り取ったヨシの移植は、ヨシ原の再生と拡大につながることでしょう。

午後からは、地元の熊谷産業さんを訪問し、ヨシ原が果たす役割や再生作業の重要性について詳しく教えていただきました。事前学習で概要に触れ、体験をとおして学びを深めることができた、充実した一日となりました。

